

令和2年3月24日

保護者 各位

高岡市教育委員会
教育長 米谷 和也
高岡市立戸出西部小学校
校長 原野 克憲

学校の活動の再開について

高岡市の小学校、中学校、特別支援学校におきましては、国の要請を受け、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、3月2日から臨時休業としてまいりました。各位におかれましては実施にあたりご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、去る3月19日、新型コロナウイルスの拡大防止策を検討する政府の専門家会議において、感染が確認されていない地域では、適切にリスクを判断した上で、感染拡大のリスクの低い活動から実施してよいとする見解が示されました。現段階においては富山県内においては感染者の報告がないことから、本市では下記のとおり学校の活動を再開することといたします。学校におきましては、子どもたちの健康・安全を最優先に、現状の中でできる限りの感染防止の対応に努めてまいりますので、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

なお、国内外において大変厳しい状況が続いております。学校再開後に感染状況等が変化した場合には実施予定を変更する場合がありますので、その際は改めて連絡いたします。

記

1 学校の活動の再開について

(1) 学年末休業（3/25～4/5）について

- 閉校式、開校式、始業式の準備等のため、必要に応じて学校ごとに登校日を設定する。
- 部活動については、以下の留意事項を踏まえ、教員の指導の下、基礎練習やトレーニングを中心とした活動を行う。

【留意事項】

- ・感染防止の3項目を踏まえ、短時間で実施する。
- ・事前の健康観察の徹底と感染防止に向けた配慮を行う。
- ・対外的な練習試合等を行わない。

(2) 令和2年度第1学期について

- ① 始業式について
 - ・4月6日（月）に実施する。（通常登校）
- ② 入学式について
 - ・次のとおり予定どおりとする。
 - 4月7日（火）小学校、義務教育学校
 - 8日（水）中学校、特別支援学校
 - ・式の内容については、時間の短縮を学校ごとに工夫する。
 - ・式の参加者については、「新生、保護者、教職員、在校生」とする。なお、出席者相互の間隔を広くとることができるよう、来賓は参加せず、学校の規模に応じて在校生の参加学年を定める。
- ③ 学力向上について
 - ・新年度の状況を確認の上、手当が必要な場合には年度当初に学力補充を行う。
- ④ 給食について
 - ・年度当初から実施する。

<裏面をご覧ください。>

【参考】

新型コロナウイルス感染症対策専門家会議

「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」(2020年3月19日)より抜粋

Ⅱ. 状況分析等

7. 地域ごとの対応に関する基本的な考え方

感染状況が確認されていない地域では、学校における様々な活動や、屋外でのスポーツやスポーツ観戦、文化・芸術施設の利用などを、適切にそれらのリスクを判断した上で、感染拡大のリスクの低い活動から実施してください。ただし、急激な感染拡大への備えと、「3つの条件が同時に重なる場」を徹底的に回避する対策は不可欠です。

Ⅲ. 提言等

1. 政府及び地方公共団体への提言

(5) 学校等について

春休み明け以降の学校に当たっては、多くの子どもたちや教職員が、日常的に長時間集まることによる感染リスク等に備えていくことが重要です。この観点から、まずは、地域ごとのまん延の状況を踏まえていくことが重要です。さらに、今後、どこかの地域でオーバーシュートが生じた場合には、Ⅱ. 7の地域ごとの対応に関する基本的な考え方を十分踏まえていただくことが必要です。

また、日々の学校現場における「3つの条件が同時に重なる場」を避けるため、①換気の悪い密閉空間にしないための換気の徹底、②多くの人が手の届く距離に集まらないための配慮、③近距離での会話や大声での発声をできるだけ控えるなど、保健管理や環境衛生を良好に保つような取組を進めていくことが重要です。

併せて、咳エチケットや手洗いなどの基本的な感染症対策の徹底にもご留意ください。

児童生徒や学校の教職員については、学校現場で感染リスクに備えるとともに、学校外での生活で感染症の予防に努めていくことが重要です。日頃から、集団感染しやすい場所や場面を避けるという行動によって急速な感染拡大を防げる可能性が高まります。例えば、できるだけ換気を行って密閉空間を作らないようにしたり、咳エチケットや手洗いなどの基本的な感染症対策を徹底したり、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠などで抵抗力を高めていくことにも心がけてくださるようお願いいたします。

教職員本人やその家族等が罹患した場合並びに本人に発熱等の風邪症状が見られる場合には、学校へ出勤させないよう徹底してください。また、児童生徒にも、同様の取組の徹底を図るようにしてください。